

公募推薦入試

- 多様な学生の受け入れを促すために、複数のエントリー方法を設定しています。
- エントリースタイル
 - ①一般推薦型 ②グローバル志向型(TAP等参加) ③レラティブ型
- 複数学部への併願はできません。

出願期間	試験日	試験場	合格発表	手続期限
【インターネット受付のみ】 2018年 10月25日(木)～ 11月1日(木) 〔21:30まで〕	2018年11月18日(日)	〔工学部・知識工学部〕 世田谷キャンパス 〔環境学部・メディア情報学部〕 横浜キャンパス 〔都市生活学部・人間科学部〕 等々カキャンパス	【郵送およびインターネット】 2018年11月30日(金)	2018年12月7日(金) 〔入学金・授業料等納入期限〕

試験日	学部	学科	募集人員	概要																				
2018年 11月18日 (日)	工学部	機械工学科	25※1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>エントリー方法</th> <th>趣旨</th> <th>主な出願条件</th> <th>専願併願</th> <th>現浪</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①一般推薦型</td> <td>高等学校を指定せず、一定水準の学力を有した学生を、学校推薦によって受け入れる。</td> <td>全科目評定平均指定科目評定値</td> <td>専願制</td> <td>現役のみ</td> </tr> <tr> <td>②グローバル志向型(TAP等参加)</td> <td>TAP・国際コースなどグローバル的なプログラムへの優先参加学生を受け入れる。</td> <td>英語外部試験基準(英検2級以上※2)</td> <td>併願可</td> <td>既卒可(1年以内)</td> </tr> <tr> <td>③レラティブ型</td> <td>二親等内の親族(父母・祖父母・兄弟姉妹)が本学(武蔵工業大学・東横学園女子短期大学を含む)を卒業または修了した者を対象として学生を受け入れる。</td> <td>指定科目基準</td> <td>専願制</td> <td>既卒可(1年以内)</td> </tr> </tbody> </table>	エントリー方法	趣旨	主な出願条件	専願併願	現浪	①一般推薦型	高等学校を指定せず、一定水準の学力を有した学生を、学校推薦によって受け入れる。	全科目評定平均指定科目評定値	専願制	現役のみ	②グローバル志向型(TAP等参加)	TAP・国際コースなどグローバル的なプログラムへの優先参加学生を受け入れる。	英語外部試験基準(英検2級以上※2)	併願可	既卒可(1年以内)	③レラティブ型	二親等内の親族(父母・祖父母・兄弟姉妹)が本学(武蔵工業大学・東横学園女子短期大学を含む)を卒業または修了した者を対象として学生を受け入れる。	指定科目基準	専願制	既卒可(1年以内)
		エントリー方法			趣旨	主な出願条件	専願併願	現浪																
		①一般推薦型			高等学校を指定せず、一定水準の学力を有した学生を、学校推薦によって受け入れる。	全科目評定平均指定科目評定値	専願制	現役のみ																
		②グローバル志向型(TAP等参加)			TAP・国際コースなどグローバル的なプログラムへの優先参加学生を受け入れる。	英語外部試験基準(英検2級以上※2)	併願可	既卒可(1年以内)																
		③レラティブ型			二親等内の親族(父母・祖父母・兄弟姉妹)が本学(武蔵工業大学・東横学園女子短期大学を含む)を卒業または修了した者を対象として学生を受け入れる。	指定科目基準	専願制	既卒可(1年以内)																
		機械システム工学科																						
	電気電子通信工学科																							
	医用工学科																							
	エネルギー化学科																							
	原子力安全工学科																							
	知識工学部	建築学科	6	※2「グローバル志向型」の出願条件の「英検2級以上」は、本学の一般入試で「英語外部試験利用」としている各資格や試験で、本学が換算する「80点以上」に該当するもの可とする。 P.154「英語外部試験利用について」を参照してください。																				
		都市工学科	5																					
		情報科学科	5																					
	環境学部	知能情報工学科	5																					
		自然科学科	4																					
メディア情報学部	環境創生学科	5																						
	環境経営システム学科	4																						
都市生活学部	社会メディア学科	5																						
	情報システム学科	5																						
人間科学部	都市生活学科	12																						
	児童学科	18																						

※1 学部で25名の募集となります。

●過去の小論文課題(800字程度60分)

学部	年度	小論文課題
工学部	2018	工学は工学的な面から社会に貢献するための学問です。あなたの志望する学科の分野で、社会に貢献できるとする技術を開発したいと考えていますか。具体例を挙げて説明してください。
	2017	あなたが入学を希望している学科の志望理由と将来の夢について述べ、さらにあなたの夢を実現させるために、自分自身を最も成長させることができる工学部での体験は何だと期待していますか。
知識工学部	2018	世の中で人工知能が話題になっていますが、人工知能で興味のあること、知るところを述べなさい。さらにあなたが将来の社会のために人工知能に期待するところを述べなさい。
	2017	知識工学部では「知の創造を体現する能力を持った人材」を養成することを目的に教育と研究を進めています。「知の創造を体現する能力を持った人材」とはどんな人材だと考えますか?
環境学部	2018	実施せず
	2017	あなたが最も重要だと考えている地球環境問題を2つ挙げ、それぞれについて、なぜその問題が重要なのか、どのような取り組みが必要か、および解決を困難としている要因について説明しなさい。
メディア情報学部	2018	現代社会に生きる上で、誰もが学んでおくべきだと思うメディア・情報についてのリテラシーの内容を挙げ、理由を述べてください。
	2017	最近、IoT(Internet of Things、あらゆる「もの」にセンサを取り付け、その情報をインターネット上に載せて活用しようとする試み)が話題になっています。IoTを使って行ったら、私たちの生活に役に立つのか、あなたが考えたこと、感じたことを書きなさい。
都市生活学部	2018	現在、全国で空き家が増加しています。こうした空き家への対策はどのようにしたらよいでしょう。またそうした空き家対策を行うことにより、地域や都市を活性化するにはどうしたいと考えますか。自分の住む場所や関心ある地域などを対象にしながら、具体的に、あなたが考える都市における空き家対策について、述べなさい。
	2017	東日本大震災(2011年3月)から5年半がたち、東北の復興は、まだ道半ばである。地方再生や再生可能エネルギーの活用がまだ十分でないなか、「地方創生」の時代に地域のまちづくりはどのようにあるべきか、あなたの考えを述べなさい。
人間科学部	2018	環境破壊は子どもにどのような影響を及ぼすと思いますか。あなたの考えを述べなさい。
	2017	子どもの教育を考えた場合、あなたが一番重要だと思っていることを挙げ、その理由を書きなさい。

●グループディスカッション課題(60分5名程度1グループ)

学部	年度	課題
工学部	2018	皆さんが小学校の時に、夏休みの課題として自由研究に取り組んだ経験があるかと思ます。自由研究とは、子供に自発的な活動を促すため、教師・保護者の指導のもと、それぞれの興味と能力に応じて発展学習する時間となっており、子供の関心と体験に重点をおいた学習となっています。皆さんは、小学校高学年の将来エンジニアになりたい親戚の子供から、夏休みの自由研究についてどのようなことを行ったらよいか相談を受けました。そこで、各自の経験に基づいて、どのような自由研究をしてみたか、なぜ、その自由研究を行ったのか、さらにどのようなアドバイスをしたらよいか、考えてください。次に、各自の経験してきた自由研究を説明し、経験を踏まえたアドバイスの内容を説明してください。その後意見交換して、最終的に子供へのアドバイスの内容を3つ決めてください。
	2017	皆さんは、人口1万人程度の地方にある町を活性化するために結成されたプロジェクトチームのメンバーです。この町の活性化について良いアイデアを提案するのが皆さんの役目です。この町は自然に恵まれていて、気候は比較的温暖です。海に面しており、平地の背後には山があります。主な産業は漁業と、山の斜面で栽培可能な果物を中心とした農業です。この町の若者は、仕事を求めて都会に移り、住民の過疎化と高齢化が進んでいます。この町を活性化するための提案を考えてください。各自の提案が優れていることを順に説明し、その後全員で意見交換して、最終的に最も有効だと思われるひとつの提案を、皆さん全員で時間内に決めてください。決めた提案は、誰かの提案そのものではなく、意見交換の過程で出てきた提案を融合したものでも構いません。なお、この目的は、自分の提案が採用されることではなく、優れた提案を決定することで、それを無視して、自分の提案に固執することは避けてください。

●2018年度入学試験の結果

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E(C/D) 実質倍率	
工学部	機械工学科	25	3(0)	3(0)	2(0)	1.5	
	機械システム工学科		5(0)	5(0)	4(0)	1.3	
	原子力安全工学科		1(0)	1(0)	1(0)	1.0	
	医用工学科		1(0)	1(0)	1(0)	1.0	
	電気電子工学科		4(0)	4(0)	4(0)	1.0	
	エネルギー化学科		0(0)	0(0)	0(0)	—	
	建築学科		11(2)	11(2)	8(2)	1.4	
	都市工学科		2(0)	2(0)	2(0)	1.0	
	工学部 計		25	27(2)	27(2)	22(2)	1.2
	知識工学部		情報科学科	6	7(2)	7(2)	6(2)
情報通信工学科		4	1(0)	1(0)	1(0)	1.0	
経営システム工学科		5	4(2)	4(2)	4(2)	1.0	
自然科学科		4	1(0)	1(0)	1(0)	1.0	
知識工学部 計		19	13(4)	13(4)	12(4)	1.1	
環境学部	環境創生学科	5	0(0)	0(0)	0(0)	—	
	環境マネジメント学科	4	0(0)	0(0)	0(0)	—	
環境学部 計	9	0(0)	0(0)	0(0)	—		
メディア情報学部	社会メディア学科	5	3(1)	3(1)	2(1)	1.5	
	情報システム学科	5	4(1)	4(1)	3(1)	1.3	
	メディア情報学部 計	10	7(2)	7(2)	5(2)	1.4	
都市生活学部	都市生活学科	12	24(8)	23(8)	18(8)	1.3	
人間科学部	児童学科	16	23(22)	23(22)	16(15)	1.4	
総計		91	94(38)	93(38)	73(31)	1.3	

●エントリー方法ごとの被推薦者の条件

エントリー方法	出願要件	主な出願条件
①一般推薦型	1. 高等学校もしくは中等教育学校を2019年3月に卒業見込みの者で、本学を第1志望とする者。 (他大学での公募推薦等との併願が可能だが、合格した場合は本学に入学することを前提とする) 2. 高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学科が定める条件(下表参照)を満たす者。	①全科目評定平均 ②指定科目評定値
②グローバル志向型(TAP等参加)	1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業して1年以内の者および2019年3月に卒業見込みの者。 2. 高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学科が定める条件(下表参照)を満たす者。	○英語外部試験基準(英検2級以上※)
③レラティブ型	1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業して1年以内の者および2019年3月に卒業見込みの者で、本学を第1志望とする者。 (他大学での公募推薦等との併願が可能だが、合格した場合は本学に入学することを前提とする) 2. 二親等内の親族(父母・祖父母・兄弟姉妹)が本学(武蔵工業大学・東横学園女子短期大学を含む)を卒業、または修了した者。 3. 高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学科が定める条件(下表参照)を満たす者。	○指定科目基準

※「グローバル志向型」の出願条件の「英検2級以上」は、本学の一般入試で「英語外部試験利用」としている各資格や試験で、本学が換算する「80点以上」に該当するもの可とする。
P.154「英語外部試験利用について」を参照してください。

●成績基準と選考方法

学部	学科	エントリー方法			選考方法
		①一般推薦型	②グローバル志向型	③レラティブ型	
工学部	機械工学科	全平3.7+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	(1)調査書 (2)小論文 (3)グループディスカッション
	機械システム工学科	全平3.6+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	電気電子通信工学科	全平3.6+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	医用工学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	エネルギー化学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	原子力安全工学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
知識工学部	建築学科	全平3.8+数理とも4.0	英検2級以上*	数理とも4.0	(1)調査書 (2)小論文 (3)面接(口頭試問を含む)
	都市工学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	情報科学科	全平3.6+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	知能情報工学科	全平3.6+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
環境学部	自然科学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	(1)調査書 (2)小論文 (3)面接
	環境創生学科	全平3.5+数理とも3.8	英検2級以上*	数理とも3.8	
	環境経営システム学科	全平3.5	英検2級以上*	英語 3.8	
メディア情報学部	社会メディア学科	全平3.5	英検2級以上*	英語 3.8	(1)調査書 (2)小論文 (3)面接
	情報システム学科	全平3.7 or 全平3.5+数3.8	英検2級以上*	数学 3.8	
都市生活学部	都市生活学科	全平3.5	英検2級以上*	英語 3.8	(1)調査書 (2)小論文 (3)面接
人間科学部	児童学科	全平3.3	英検2級以上*	英国とも3.3	(1)調査書 (2)小論文 (3)面接

※「グローバル志向型」の出願条件の「英検2級以上」は、本学の一般入試で「英語外部試験利用」としている各資格や試験で、本学が換算する「80点以上」に該当するもの可とする。
P.154「英語外部試験利用について」を参照してください。

●②グローバル志向型(TAP等参加)エントリー者の入学後の対応

本学では、TAP(東京都市大学オーストラリアプログラム)^{※1}をはじめ、新規開発中の各種海外研修プログラムがありますが、それぞれ参加者数に人数制限があります。

また、学科によっては、国際コース^{※2}などのグローバル志向型プログラムが設定されている場合があります。

このエントリー方法で入学した学生は、こうしたプログラムへ参加することを原則とし、人数枠に対しても優先的に受け付けます。

なお、各プログラムには参加条件(準備プログラムの出席状況など)が設定されている場合があり、これらを満たすことを求めます。

※1 東京都市大学オーストラリアプログラムの例
全学を対象にしたプログラムですが、学部ごとの人数設定があり、平成31年度入学者については、工学部180名・知識工学部70名・環境学部80名・メディア情報学部47名・都市生活学部90名・人間科学部4名を予定しています。渡航時期は学部によって異なります。

※2 知識工学部の例
知識工学部では各学科に「国際コース」が設置されており、このエントリー方法で入学した学生は全員「国際コース」に所属し、TAP等の海外研修プログラムに参加することになります。